



5月の歳時記(皐月/May)

風薫る爽やかな季節となりました!



★『メーデー』知っていますか

今の世代「労働者の祭典」と言ってもピンと来ないでしょう。世界的な歴史があります。

1886年5月1日、米国シカゴで1日12時間超の労働で低賃金が当たり前だった労働環境の改善を求めて、『8時間労働・8時間休息・8時間自由時間』を主張し、大規模なゼネラルストライキを行ったのが起源。その後労働者の国際組織が設立されその際、「8時間労働の実現」が決議され、世界的に広がります5月1日を労働運動の日(メーデー/MayDay)としたのです。

日本では、1920年5月2日(日)上野公園で5~10千人が参加し開催したのが最初です。スト弾圧の撤廃や最低賃金制確立等及び、8時間労働制等の動議を可決。その後2.26事件以降、終戦迄中止され、1946年第17回メーデーは、皇居前に50万人が終結「働けるだけ飯を喰わせろ！」(飯を食える賃金を要求)をスローガンに盛大に開催され復活しました。

1952年開催の「血のメーデー」では死者を出す大惨事となり、以降明治神宮外苑に移動することとなりました。

近年は経済が安定し、5月1日はゴールデンウィークの長期休暇に含まれるようになって以来、参加者は減少し若い世代では知らない人が増えています。「労働者の祭典」を風化させない為にも、時代に即した活動が望まれています。

労働者が団結して地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求等、幅広い活動が重要であり、社会に向けてメッセージを発信することが大きな目的でもあります。

「労働者の団結と主張の場」から「働くすべての仲間の祭典」へ、時代の流れとともにメーデーの位置付けも変化しております。

※豆知識:無線でメーデーを3回繰り返せば緊急事態(遭難信号)を意味します。SOS、119通報に相当します。

★ こよみ: メーデー(1)、八十八夜(2)、憲法記念日(3)、みどりの日(4)、こどもの日(5)、立夏(6)、母の日(14)、小満(21)

I 鹿島東部コンビナート定修工事スタート (4月~7月)

① 工場外での共通留意事項

治安: 刑法犯認知件数は県内で上位! 怪しげな事案にはかかわらない。  
交通渋滞・事故: 例年大渋滞が発生。余裕を持った出勤に心がける。

② 工場内での安全管理

管理のポイント: いつもと違うことを認識・確認の励行!

重点行動: 作業内容の把握、手順のチェック、作業のポイントを押さえる。

行動指針: 報連相の励行。決め事を守る。行動前KYの励行。異常時は即報告・複数行動。

注意事項: 作業前に現場の状況を把握し、設備工事等の関連災害に注意。

③ 鹿島工場 (定修開始 5/2~終了6/22、届出期間 5/15~6/16)

塩素停止(5/13~6/16)、全停電(5/26 5:00~5/27 18:30)、蒸気(停止無)

全行程の一斉停止無し・蒸気停止無しの為、周囲の状況を確認把握し行動のこと!



II 夏場に向かって安全衛生管理のポイント 連休疲れ・5月病に注意! 体を慣らす。

- ① 熱中症防止(重点活動): 死亡災害に直結! 高齢者・新規雇用者は特に注意。
- ② 感電防止: 汗をかくと体の電気抵抗が少なくなり、感電しやすくなる。アースの確保等。
- ③ 食中毒防止: 食物の保管、残物や容器の都度処分等衛生面を含めた適正管理を実施。
- ④ 体調管理に注意: 不安定な寒暖や梅雨・湿度の上昇等により体に大きな負荷がかかります。



IV 春の全国交通安全運動(5月11日~20日) 死亡事故ゼロの日 5月20日

交通ルールを守って、交通事故をゼロにしよう!

歩行者の安全確保: 歩行者も安全確認! 通学路の安全確保。歩道以外の通行に注意。

横断歩行者の事故等の防止: 横断歩道は歩行者優先・車は停止義務。「思いやり・ゆずり合い」

安全運転意識の向上: 飲酒運転・あおり運転は極めて悪質な犯罪、根絶しましょう。

自転車のヘルメット着用と交通ルール順守の徹底(自転車安全利用五則)



事前確認、事後確認、徹底している良い職場!

寝不足・飲み過ぎ・朝飯抜き 熱中症のお友達

ご安全に!

